



地域間交流の推進



友好交流都市である国立市と文化、教育、経済、観光等において広く市民相互の交流を継続していくとともに民間レベルでの経済交流等の促進を図っています。

- ◆教育・文化交流の促進
- ◆経済交流の活性化

- ◆行政運営のスリム化と効率化
- ◆財政運営の健全化
- ◆市職員の意識改革・能力向上
- ◆電子自治体システムの構築促進
- ◆広報・広聴の充実

- ◆主な取り組み
- ◆リモートワークの普及に対応した働き方への対応
- ◆オンライン化による暮らしやすさの実現
- ◆情報通信技術（ICT）を活用した人と人との交流やつながりの創出
- ◆ワーケーションを活用した関係人口の創出

行財政改革の推進

将来を見据えた持続可能な行政運営を図るため、効率的な定員確保や電算システムの計画的なクラウド化による事務の効率化・電子化に努めます。

また、これまで同様、公平・公正な収納体制の強化に取り組みながらふるさと納税や広告収入などで自主財源の確保・増加に向けた取り組みを行います。

新しい生活様式への対応

「新しい生活様式」に対応するため、テレワークやワーケーションなどの新しい働き方の環境整備に取り組むとともに、ICTやIoT技術の導入・活用による市民の利便性や業務効率の向上を図る取り組みを進めます。



まちの良いところ

河原木さん／人のあたたかさが良い。都会ではなかなかできないこと。

マタギに対する想い

益田さん／マタギは職業ではなく、「地域での役割」や「暮らし方」だと思ってます。獣や自然などいろいろなマタギがいて、定義づけも難しい。生き方としてマタギを選択する人や、職業になくてもマタギの精神を身近に感じて暮らす人もいます。地域でも違ったところがあります。それがマタギに対する覚悟や尊重する精神を持っています。

マタギをきっかけに移住した3人の若者たち



河原木 良太さん

千葉県から2018年に北秋田市に移住。現在は株式会社山一林業に勤めている。

益田 光さん

広島県出身。大学卒業後、2017年に北秋田市に移住後、2019年に北秋田市へ移住。2020年4月に「もりごもり」を開業し、主にクロモジ茶を製造・販売する。

山田 健太郎さん

香川県出身。大阪の大学を卒業後、北秋田市に立ち寄ったことがきっかけで、マタギやクロモジに出会って衝撃を受けた。植物が好きで、大学でも植物の研究をしていました。将来は森の近くで暮らしたいと思っていたので、移住しよう！と思いましたね。

のぞいてみよう！
きたあきた暮らし



移住定住ガイドブック
を公開しています。
ぜひご覧ください。

北秋田市に住んだきっかけ

河原木さん／小さいころから両親とともに登山をしたり、山に行く機会が多くありました。

益田さん／大学2年生のとき、たまたま北秋田市に立ち寄ったことがきっかけで、マタギやクロモジに出会って衝撃を受けた。植物が好きで、大学でも植物の研究をしていました。将来は森の近くで暮らしたいと思っていたので、移住しよう！と思いましたね。

山田さん／もともとマタギに興味があつたので、山で仕事ができたらと考えていた。そんな中、東京で行われた就職・移住イベントで、北秋田市の話を聞いたことがきっかけ。マタギ発祥の地であることを知り、本場の地でやつてみたいと思い、移住を決めました。

益田さん／大学2年生のとき、たまたま北秋田市に立ち寄ったことがきっかけで、マタギやクロモジに出会って衝撃を受けた。植物が好きで、大学でも植物の研究をしていました。将来は森の近くで暮らしたいと思っていたので、移住しよう！と思いましたね。

山田さん／もともとマタギに興味があつたので、山で仕事ができたらと考えていた。そんな中、東京で行われた就職・移住イベントで、北秋田市の話を聞いたことがきっかけ。マタギ発祥の地であることを知り、本場の地でやつてみたいと思い、移住を決めました。

益田さん／山や川に入つて、自然に溶け込むような感覚が好きです。

山田さん／温泉が好き。サウナで秋田弁を聞いているのも楽しいですね（笑）

益田さん／四季によって変わる表情や、珍しい植物がある自然が好きです。

山田さん／地元の美味しい食材をスパーでも買うことができる。

益田さん／四季によって変わる表情や、珍しい植物がある自然が好きです。

山田さん／地元の美味しい食材をスパーでも買うことができる。

北秋田市のおすすめ

河原木さん／赤水渓谷。川や滝に足をつければ夏は最高ですね。

山田さん／温泉が好き。サウナで秋田弁を聞いているのも楽しいですね（笑）

益田さん／山や川に入つて、自然に溶け込むような感覚が好きです。

山田さん／温泉が好き。サウナで秋田弁を聞いているのも楽しいですね（笑）

益田さん／時代のニーズに即した「きたあきた暮らし」の魅力と移住施策の情報発信、移住希望者との接点づくり

◆主な取り組み

- ◇時代のニーズに即した「きたあきた暮らし」の魅力と移住施策の情報発信、移住希望者との接点づくり
- ◇移住者と地域のネットワークづくりの支援
- ◇若者の市内就職による定住の奨励
- ◇移住希望者の就職支援と地場産業の活性化
- ◇多チャンネルの窓口の開設による移住相談及び移住施策の創造
- ◇オーダーメイド型の多彩な移住体験メニューの提供
- ◇移住者と地域のネットワークづくりの支援
- ◇若者の市内就職による定住の奨励
- ◇移住希望者の就職支援と地場産業の活性化
- ◇新しい人の流れの創出

voice

住む場所を選ぶことは、人生において大きな選択となります。北秋田市へ移住した方たちの本音をじっくり聞いてみました。

移住定住の推進

益田さん／四季によって変わる表情や、珍しい植物がある自然が好きです。

山田さん／地元の美味しい食材をスパーでも買うことができる。